

# 主日礼拝

2024年05月12日  
午前10時30分

## 前奏

## 参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

「わたしの魂よ、主をたたえよ。  
わたしの内にあるものはこそって  
聖なる御名をたたえよ。  
わたしの魂よ、主をたたえよ。  
主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。」  
(詩編 103：1～2)

## 頌栄 26「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

## リタニー「創立記念日のリタニー」

司式者：私たちは、声をそろえて  
会衆：神さまを、賛美しよう  
司式者：神さまは、イエスさまをくださった  
会衆：神さまに、感謝しよう  
司式者：神さまは、広島流川教会を、つくって  
くださった  
会衆：この日を、みんなで喜ぼう  
司式者：5月8日は、広島流川教会が生まれた日  
会衆 神さま、今日まで守ってくださり、  
ありがとうございます。  
司式者 昔も今も、多くの人が広島流川教会に  
つながっています。  
会衆：私たちは、祈ります  
一同：神さまの喜ばれる広島流川教会にして  
ください アーメン

## 賛美 463「わが行くみち」



わが行くみち いついかに なるべき  
かはつゆしらねど、主はみこころな  
したまわん。そなえたもう 主のみち  
をふみてゆかん、ひとすじに。

1 わが行くみち いついかに なるべきかは つゆ知らねど、 主はみこころ なしたまわん。 そなえたもう 主のみちを ふみてゆかん、ひとすじに。	2 わが心よ、強くあれ。 ひとはかわり 世はうつれど 主はみこころ なしたまわん。 そなえたもう 主のみちを ふみてゆかん、ひとすじに。
3 あらうみをも うちひらき、 すなはらにも マナをふらせ、 主はみこころ なしたまわん。 そなえたもう 主のみちを ふみてゆかん、ひとすじに。	

## 祈祷

## 献金

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ エレ イソン キリ エエ レ イソン  
しゅよあわれ みを しゅよあわれ みを  
キリエ エレ - - イ ソン  
しゅよあわれ - - み を

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン  
主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

## 聖書 マタイによる福音書 5：13～16

新約(新共同訳)P6～P7

13「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。14あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。15また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。16 そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

# 聖歌隊

## 説教 「主の宣言に答えて」

### 聖餐式 (前: 81-1,2・後: 81-3)

### 賛美 81 「主の食卓を囲み」

詞: 新編工部, 1939年 曲: 新編工部, 1939年

1 主のしよくたくをかこみ、いのちのパンをいただき、  
 2 主のじゆうじかをおもい、主のふっかつをたええ、  
 3 主のよびかけにこたえ、主のみことばにしたがい、

すくいさかずきをのみ、主にあつてわれらはひとつ。  
 主のみくにをまちのぞみ、主にあつてわれらはいきる。  
 あいのいぶきに満たされ、主にあつてわれらはあゆむ。

(くりかえし)  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。

マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。

- 1 主の食卓を囲み、いのちのパンをいただき、  
 救いさかずきを飲み、主にあつてわれらはひとつ。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。
- 2 主の十字架をおもい、主の復活をたええ、  
 主のみ国を待ち望み、主にあつてわれらは生きる。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。
- 3 主の呼びかけにこたえ、主のみことばに従い、  
 愛のいぶきに満たされ、主にあつてわれらはあゆむ。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。  
 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみくにがきますように。

### 賛美 516 「主の招く声が」

How clear is our vocation, Lord  
 詞: Fred Pratt Green, 1903-2000 曲: C. Hubert H. Parry, 1848-1918

1 主のまねくこえがきこえてくる。  
 2 よばれるこの身は力も無く、  
 3 みこえにこたえたせいとたちの  
 4 あたらしい課題も日々のわざも  
 5 主の招く声が聞こえてくる。

日ごとによしな、あたらしく生かす、  
 歩みに従い、私たちもまた  
 私たちを招く声が。 主の名を身に帯びて進もう。

この世の重荷とわずらいの中で  
 十字架を負われた主が与えられた  
 つとめとして 励んでゆこう。

わたしたちを、まねくこえが。  
 くびきをおもい、あえいでいる。  
 主の名を身に帯びて進もう。  
 つとめとして 励んでゆこう。

- 1 主の招く声が聞こえてくる。  
 日ごとによしな、あたらしく生かす、  
 私たちを招く声が。
- 2 呼ばれるこの身は力も無く、  
 この世の重荷とわずらいの中で  
 くびきを負い、あえいでいる。
- 3 み声にこたえた聖徒たちの  
 歩みに従い、私たちもまた  
 主の名を身に帯びて進もう。
- 4 新しい課題も日々のわざも  
 十字架を負われた主が与えられた  
 つとめとして 励んでゆこう。
- 5 主の招く声が聞こえてくる。  
 こんなに小さな私たちさえも  
 みわざのため用いられる。

# 派遣

司式者 主は言われます。  
 「わたしは誰を遣わすべきか。」  
 会衆 わたしがここにおります。  
 わたしを遣わして下さい。

# 祝祷

## アーメン

アーメン アーメン アーメン

# 後奏

司式 向井 希夫牧師  
 説教 東島 勇人牧師  
 奏楽 福原 之織  
 助餐 塩冶 みはる  
 喜多村 文子

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。  
 ※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。